

Nexus 3000 プラットフォームの VLAN ごとの (SVI) カウンター機能

目次

[概要](#)

[問題](#)

[解決策](#)

概要

この技術情報は Nexus 3000 プラットフォームの VLAN ごとのカウンター機能を文書化します

問題

VLAN ごとのカウンターは統一されたイメージリリース 7.x の「show interface VLAN <vlan ID>」で示されていません

1 カウンター Nexus_3064# show interface VLAN

ポート InOctets InUcastPkts

Vlan1 -- 0

ポート InMcastPkts InBcastPkts

Vlan1 -- --

ポート OutOctets OutUcastPkts

Vlan1 -- --

ポート OutMcastPkts OutBcastPkts

Vlan1

--

--

解決策

1. リリース 7.x で、VLAN ごとのカウンタは Nexus 3000 でサポートされません。これは VLAN ごとのカウンタが正しく機能することができるようにサポートを切り分ける SVI TCAM が Nexus 3000 プラットフォームとリリース 7.x で利用できない、サポートを切り分ける SVI TCAM が必要ですという理由によります。



注

リリース 7.0(3)I2(1) およびそれ以降のリリースから開始します、Cisco Nexus 3000 シリーズ プラットフォームを起動するための単一イメージがあります。kickstart がおよびシステムイメージはもう必要となりません。

単一イメージ バイナリは Cisco 両方 Nexus 3000 および 3100 シリーズ プラットフォームおよび Cisco Nexus 9000 シリーズ プラットフォームで今起動します。

そして Nexus 9000 プラットフォームで、VLAN ごとのカウンタ機能は SVI のための新しい TCAM 領域を切り分けることによって Nexus 3000 プラットフォームで、そのような動作受継がれます実

ます、
従って、リリース 7.0(3)I2(1) から、VLAN ごとのカウンタが正しく機能することができるようにサポートを切り分ける SVI TCAM は必要です。

Nexus 3000 シリーズ プラットフォームのオプションを切り分ける TCAM については私達オプション「SVI」が利用できないことがわかる場合があります次を参照して下さい:

Nexus_3064(config)# ハードウェア プロファイル tcam 領域か。

arpacl は arpacl 領域のための tcam を設定します

e QoS は e QoS 領域のための tcam を設定します

e rACL は e rACL 領域のための tcam を設定します

e vacl は e vacl 領域のための tcam を設定します

ifacl は ifacl 領域のための tcam を設定します

ipsg は ipsg 領域のための tcam を設定します

ipv6-e-racl は ipv6-e-racl 領域のための tcam を設定します

ipv6-pbr は ipv6-pbr 領域のための tcam を設定します

ipv6-qos は ipv6-qos 領域のための tcam を設定します

ipv6-racl は ipv6-racl 領域のための tcam を設定します

ipv6-sup は ipv6-sup 領域のための tcam を設定します

NAT は NAT 領域のための tcam を設定します

pbr は pbr 領域のための tcam を設定します

QoS は QoS 領域のための tcam を設定します

qoslbl は qoslbl 領域のための tcam を設定します

rACL は rACL 領域のための tcam を設定します

一口は一口tcam 領域のための tcam を設定します

vacl は vacl 領域のための tcam を設定します

2. VLAN ごとのカウンター機能はリリース 5.x でサポートされ、またリリース 6.x で初日からサポートされます

リリース 5.x で、それに明確に SVI および VLAN カウンターを示すセクションがサポートされま
すあります:

[https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/switches/datacenter/nexus3000/sw/release/503_u3_1/n3k_r
el_notes_503_u3_1.html#wp414722](https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/switches/datacenter/nexus3000/sw/release/503_u3_1/n3k_r
el_notes_503_u3_1.html#wp414722)

3. VLAN ごとのカウンターがリリース 5.x およびリリース 6.x 両方でサポートされるが、サポ
ートは限られています。制限については次を参照して下さい:

- CoPP キューを使用して CPU にパントされるのでマルチキャスト パケットが、既知コント
ロール プレーン マルチキャスト パケット (例えば OSPF、EIGRP HELLO メッセージ等
) 数えられません数えられません。
- 「UnicastPackets」で示されているカウンタ値はその特定の層ポートで ingressing す
べてのパケットを (を含むユニキャスト、マルチキャストおよびブロードキャスト) 数えま
す。
- この記事が書かれている時、修正がありませんまたはしかし TCAM が SVI のために切り分け
られる場合 Nexus 3000 シリーズ プラットフォームのために利用可能な対応策は Nexus
3100 シリーズ プラットフォームの theabove-mentionedlimitations なしで VLAN ごとのカウ
ンター featurewill サポートされます。



注

Nexus 3000 シリーズ プラットフォームに Broadcom Trident + ASIC があります
Nexus 3100 シリーズ プラットフォームは Broadcom Trident 2 AISC を備えています
マルチキャスト パケットのカウントの制限は ASIC (Broadcom) の制限が原因です、従って、そ
ソフトの欠陥ではないです。